

分析技術能力強化事業 第2回講習会

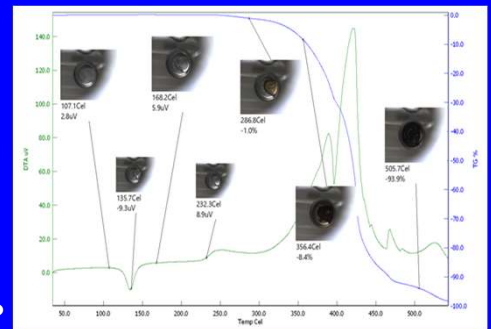
「熱分析の基礎と応用 ～試料観察機能によるその場観察～」

このたび、当センターでは最新の熱分析システムを導入しました。新しい熱分析システムは、①示差熱重量同時測定装置、②示差走査熱量計、③熱機械分析装置、④固体用動的粘弾性測定装置、⑤液体用動的粘弾性測定装置から構成されており、これまでの装置ではできなかった以下の測定が可能になりました。

- ・ 試料観察を行いながらの示差熱重量同時測定
- ・ 圧縮による固体試料の動的粘弾性測定
- ・ 液体試料の動的粘弾性測定及び粘度測定

今回の講習会では、新しい熱分析システムのうち①示差熱重量同時測定装置、②示差走査熱量計について、測定方法についての講習会を開催します。

* 熱分析システムはJKA補助事業により導入しました。



講演内容

○「新熱分析システムの紹介」

講師：鳥取県産業技術センター 電子・有機素材研究所 村田 拓哉

内容：JKA補助事業により導入した新熱分析システムの紹介。

○「熱分析の基礎と応用～試料観察機能によるその場観察～」

講師：株式会社日立ハイテクサイエンス 大久保 信明 氏

内容：示差熱重量同時測定装置と示差走査熱量計で得られる熱物性とその特徴についての解説。示差熱重量同時測定装置の試料観察機能を用いた分析手法の紹介。

日 時：令和3年2月4日（木）

13時30分～17時00分（接続開始）13時～

会 場：Web開催 申込書にご記入頂いたE-mailに接続先を送付いたします。

対 象：電気・電子機器、包装・容器、紙、プラスチック、塗料関連企業

参加費：無料

申 込：申込書に必要事項をご記入の上、下記担当者にFAXまたはメールにてお申込み下さい

（地独）鳥取県産業技術センター 有機・発酵担当 村田・吉田・山本

TEL：0857-38-6200 FAX：0857-38-6210

E-mail：tiitdenshiyuuki@tiit.or.jp

分析技術能力強化事業 第2回講習会

「熱分析の基礎と応用 ～試料観察機能によるその場観察～」

申込書

申込み方法：下記に必要事項をご記入の上、メールまたはFAXにてお送り下さい

申込み期限：令和3年2月1日（月）

参加申込み・問合せ先：

（地独）鳥取県産業技術センター 電子・有機素材研究所
有機・発酵担当：村田・吉田・山本

〒689-1112 鳥取市若葉台南7丁目1-1

TEL：0857-38-6200

FAX：0857-38-6210

E-mail：tiitdenshiyuuki@tiit.or.jp

会社名			
所在地	(〒 -)		
TEL		FAX	
E-mail			
参加者	氏名	部署・役職	

※記載された個人情報は当センターで適切に管理し、本講習会以外の目的には使用しません。

※なお、当該情報は法令に定める場合を除き、第三者に提供することはありません。